

だい き いなざわししょうがいしゃけいかく
第4期稲沢市障害者計画

だい き いなざわししょうがいふくしけいかく
第7期稲沢市障害福祉計画

だい き いなざわししょうがいじふくしけいかく
第3期稲沢市障害児福祉計画

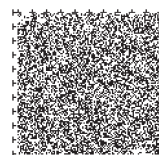


れいわ ねん がつ
令和6年3月

いなざわし
稲沢市

おんせい ふよ
音声コード付与について

この概要版には、目の不自由な方などへの情報提供に役立てられている「音声コード」(Uni-Voice)を採用しています。ページ角にあるコードに対し、専用のアプリ等を使用すると、音声に変換し文章を読み上げます。



1 計画の背景と趣旨

近年、障害福祉を取り巻く環境は大きく変化し、障害のある人やその家族の高齢化、障害の重度化などにより、ニーズはますます多様化してきています。また、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、必要な支援が提供できる環境づくりが求められています。

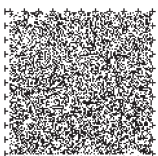
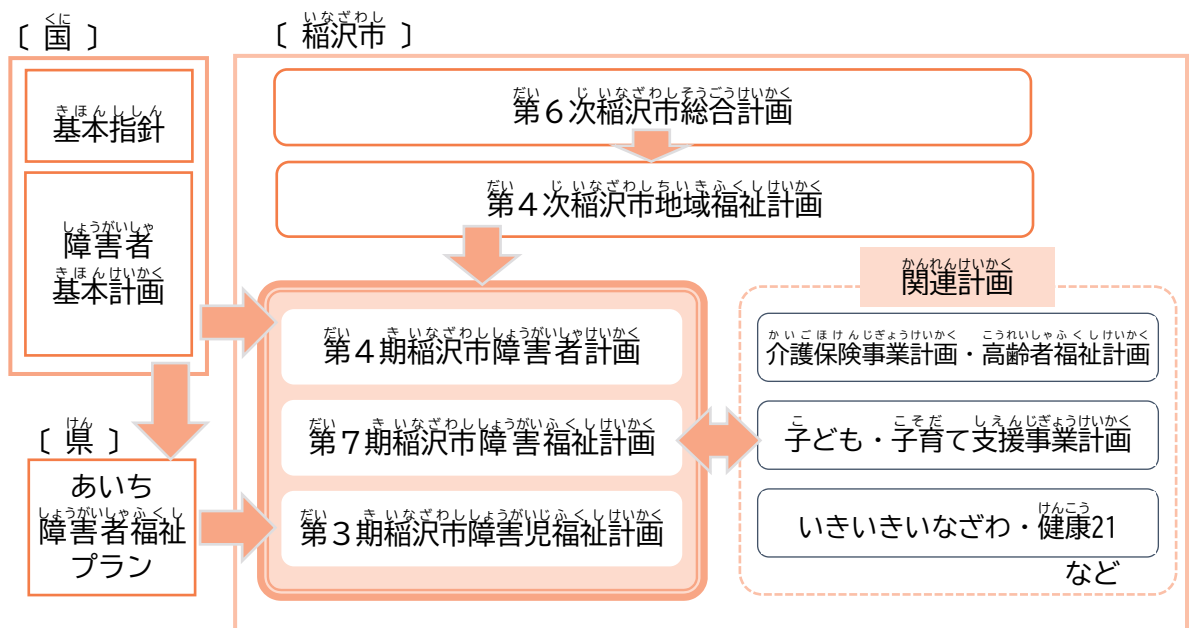
稲沢市においても、こうした状況を踏まえながら、平成27年3月に「稲沢市障害者計画」を策定し、「誰もがともに人格と個性を尊重し、支え合うまちをめざす」ことを基本理念として掲げ、障害福祉施策の充実に取り組んできました。また、令和3年3月には「第6期稲沢市障害福祉計画、第2期稲沢市障害児福祉計画」を策定し、各サービスの提供体制の確保や円滑な実施について、実施目標などを定めて取り組んできました。

これらの計画期間が終了することを受けて、より具体的で実効性のある施策を実施していくため、新たに「第4期稲沢市障害者計画、第7期稲沢市障害福祉計画、第3期稲沢市障害児福祉計画」を、一体的な計画として策定します。

2 計画の位置づけと期間

障害者計画は、稲沢市の障害福祉施策における目標や方向性を示すための最も基本的な計画です。これに対し、障害福祉計画と障害児福祉計画では、障害福祉サービスなどの提供体制の確保、サービスの種類ごとの必要な量の見込み、関係機関との連携などが主な内容となっており、障害者計画の具体的な実施計画として位置づけられています。

「第4期稲沢市障害者計画」は、令和6年度から令和11年度の6年間を期間とする計画です。「第7期稲沢市障害福祉計画」と「第3期稲沢市障害児福祉計画」は、令和6年度から令和8年度までの3年間を期間とする計画です。



3 計画の基本理念と基本目標

(1) 基本理念

障害のある人もない人もお互いを尊重し、支え合うまちをめざします

(2) 基本目標と計画の取組内容

基本目標 1 相互理解と支え合いのまちづくり

障害のある人とない人がお互いを理解し、支え合うまちづくりを目指すにあたって、まずは障害や障害のある人のことを知り、日頃から関わる機会を持つことが重要と考えられます。そのため、障害に関わる啓発や幼い頃からの福祉教育、差別解消の取組などの充実を図っていきます。また、障害のある人が地域で暮らし、支え合うために必要な情報・コミュニケーション支援の充実、地域福祉活動・ボランティアの取組などを進めていきます。

(1) 相互理解と交流の促進

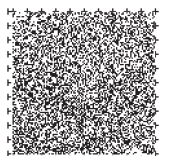
施策の方向	① 誰もが参加できる機会づくり ② 福祉教育の取組
主な事務事業	福祉まつり、スポーツ・レクリエーション大会の開催、障害福祉に関する講演会などの実施、オンライン手話学習事業「スク手話!」、夏休み親子手話教室の実施、社会福祉協議会「福祉実践教室」との連携、「人権教育」の実施

(2) 差別の解消及び権利擁護の推進

施策の方向	① 差別解消の推進 ② 権利擁護に関する周知・啓発
主な事務事業	差別解消、権利擁護に関する講演や研修などの開催、差別に関する相談事例、虐待に関する対応事例の検討・分析、成年後見制度に関する講演会や研修の開催

(3) 情報提供・コミュニケーション支援の充実

施策の方向	① 障害の種類・程度に応じた情報提供 ② コミュニケーション支援の拡充
主な事務事業	「声の広報」を使った情報発信、障害の種類に応じた市民対応の向上、障害のある人の性・コミュニケーションに関する講座の開催、手続き簡素化のためのシステムの活用



(4) 地域福祉の推進

しやく ほうこう 施策の方向	① ボランティア活動の促進 ② 地域福祉ネットワークの充実
おも じむじぎょう 主な事務事業	障害福祉講座による人材育成、地域福祉推進体制の充実、年齢を問わず地域住民が集まれる場の充実

基本目標 2 ともに学び、いきいき暮らせるまちづくり

障害のある人もない人も、ともに地域で学び、いきいき暮らせるまちづくりを目指すにあたって、一人ひとりに合った環境をつくるのが重要と考えられます。そのため、障害のある子どもの保育・教育では、ライフステージごとに最良の支援となるよう、関係者がスムーズに切れ目なく連携できる体制の確保を図っていきます。

就労の場面では、福祉サービスによる支援のほか雇用施策との連携に努め、余暇活動では、地域にある既存の活動も踏まえつつ、スポーツや文化芸術活動などの社会参加に関する取組を促進していきます。

(1) 障害のある子どもの保育・教育の推進

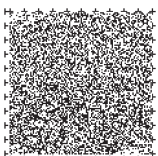
しやく ほうこう 施策の方向	① 切れ目ない支援体制づくり ② インクルーシブ保育・教育の推進
おも じむじぎょう 主な事務事業	切れ目ない相談体制の充実、子育て支援ツール「サポートブック」の周知活用、児童発達支援センターの整備と連携強化、医療的ケア児支援の体制づくり、特別支援教育の充実

(2) 雇用・就労支援の充実

しやく ほうこう 施策の方向	① 就労支援機関との連携 ② 職場における障害への理解促進 ③ 工賃向上を通じた経済的自立の支援
おも じむじぎょう 主な事務事業	障害に関する理解促進のための研修や見学会などの実施、障害者雇用促進キャンペーンの実施、障害者特別雇用奨励金制度の周知

(3) スポーツ・文化芸術活動の促進

しやく ほうこう 施策の方向	① スポーツに親しめる環境づくり ② 文化芸術活動の取組の拡充
おも じむじぎょう 主な事務事業	スポーツ・レクリエーション大会の開催、文化芸術活動の発表の場づくり、読書バリアフリー体制の整備



基本目標3 安心して生活できるまちづくり

障害のある人やその家族が安心して住み慣れた地域で生活できるまちづくりを目指すにあたって、日々の健康管理や適切な相談支援・サービスの提供が重要と考えられます。そのため、保健・医療体制、障害福祉サービスなどの充実を図っていきます。また、緊急時の対応、さらには親なき後も地域で自立して生活できる環境づくりの機能を備える地域生活支援拠点の整備促進のほか、防災の推進など、現在から今後の生活を見据えた取組を進めていきます。

(1) 保健・医療の推進

施策の方向	① 保健・医療サービスの充実	② こころの健康づくり
主な事務事業	各種健診の内容の充実、障害児・障害者歯科健診の充実、こころの健康づくりに関する講演会の実施、医療的ケア児支援の体制づくり	

(2) 生活支援の充実

施策の方向	① 障害福祉サービスの利用環境の整備 ② 地域自立支援協議会の活用によるサービス基盤の整備 ③ 重度化・高齢化などへ対応したサービスの検討
主な事務事業	「福祉サービスあらかると」の冊子の作成・配布、日中サービス支援型のグループホームの運営評価の実施、共生型サービスの仕組みの周知、タクシー料金助成などによる外出支援

(3) 相談支援の充実

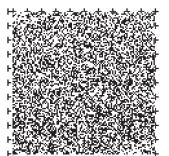
施策の方向	① 身近な相談窓口の拡充	② 中核的な相談支援機関の役割強化
主な事務事業	一般相談窓口の拡充、基幹相談支援センターの役割強化、切れ目ない相談体制の充実、児童発達支援センターの整備と連携強化、重層的支援体制整備事業の実施	

(4) 親なき後を見据えた支援の充実

施策の方向	① 安心して暮らせる地域づくり	② 成年後見制度の周知・啓発
主な事務事業	地域生活支援拠点の充実、障害者緊急時対応事業の充実、事業所連絡会の連携強化、成年後見制度に関する講演会や研修の開催	

(5) 防災の推進

施策の方向	① 顔の見える関係づくり	② 避難所などの整備
主な事務事業	災害時避難行動要支援者名簿登録制度の周知、個別避難計画の作成、福祉避難所の整備、大規模災害時ストーマ用器具等保管事業の周知	



4 計画の成果目標

(1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

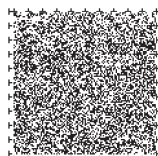
項目	令和8年度目標
地域移行者数	3人(4%)
施設入所者の削減数	2人(3%)
施設入所者数 (基準：令和4年度末時点 79人)	77人

(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

項目	目標		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
保健、医療及び福祉関係者による協議の場の開催回数	1回以上	1回以上	1回以上
保健、医療及び福祉関係者による協議の場への関係者の参加人数	保健	1人	1人
	医療(精神科)	2人	2人
	医療(精神科以外)	0人	1人
	福祉	6人	6人
	介護	1人	1人
	当事者 家族等	0人 1人	1人 1人
保健、医療及び福祉関係者による協議の場における目標設定及び評価の実施回数	1回以上	1回以上	1回以上

(3) 地域生活支援の充実

項目	令和8年度目標
地域生活支援拠点等の設置箇所数(登録事業所数)	1か所(50か所)
コーディネーターの配置人数	1人以上
地域生活支援拠点等の検証および検討の実施回数	年3回以上



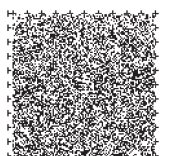
(4) 福祉施設から一般就労への移行等

項目	令和3年度実績	令和8年度目標
一般就労への移行者数	24人	33人 (1.28倍以上)
うち、就労移行支援	21人	28人 (1.31倍以上)
うち、就労継続支援A型	2人	3人 (1.29倍以上)
うち、就労継続支援B型	1人	2人 (1.28倍以上)
就労定着支援事業の利用者数	14人	20人 (1.41倍以上)
就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行したものの割合が5割以上の事業所		1か所 (5割以上)
就労定着支援事業利用終了後、一定期間の就労定着率が7割以上となる事業所		1か所 (2割5分以上)

(5) 障害児支援の提供体制の整備等

項目	令和8年度目標
児童発達支援センターの設置	1か所 (令和7年度開始)
主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保	1か所以上 (現体制の継続)
医療的ケア児等の支援に関して、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場	年3回以上 (現体制の継続)
医療的ケア児等に関するコーディネーターの配置	9名以上 (現体制の継続)

項目	目標		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ペアレントトレーニング	受講者数	15人	20人
	実施者数	1人	2人
ペアレントプログラム	受講者数	15人	20人
	実施者数	1人	2人
ペアレントメンターの人数	0人	1人	2人
ピアサポート活動への参加人数	10人	10人	10人

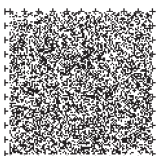


(6) 相談支援体制の充実・強化等

こもく 項目		もくひょう 目標			
		れいわ ねんど 令和6年度	れいわ ねんど 令和7年度	れいわ ねんど 令和8年度	
きかんそうだんしえん 基幹相談支援センターの設置		あり 有	あり 有	あり 有	
きかんそうだんしえん 基幹相談支援センターによる地域の 相談支援体制の 強化	ちいき そうだんしえんじぎょうしょ たい 地域の相談支援事業所に対する ほうもんとく せんもんてき しどう じよ 訪問等による専門的な指導・助 げんけんすう 言件数	190件	200件	210件	
	ちいき そうだんしえんじぎょうしょ じんざい 地域の相談支援事業所の人材 いくせい しえんけんすう 育成の支援件数	14件	15件	16件	
	ちいき そうだんきかん れんけいきょうか 地域の相談機関との連携強化 とりくみ じっしかいすう の取組の実施回数	72回	72回	72回	
	こべつじれい しえんないよう けんしょう 個別事例の支援内容の検証の じっしかいすう 実施回数	9回	10回	11回	
	しゅにんそうだんしえんせんもんいん はいちすう 主任相談支援専門員の配置数	2人	2人	2人	
きょうぎかい 協議会における こべつじれい けんどう 個別事例の検討 つう ちいき を通じた地域の サービス基盤の かいはつ かいぜん 開発・改善	じれいけんどう 事例検討	じっしかいすう 実施回数	2回	3回	3回
		さんかじぎょうしょ きかんすう 参加事業所・機関数	14か所	14か所	14か所
	せんもんぶかい 専門部会	せっちすう 設置数	4部会	4部会	4部会
		じっしかいすう 実施回数	12回	12回	12回

(7) 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

こもく 項目		もくひょう 目標		
		れいわ ねんど 令和6年度	れいわ ねんど 令和7年度	れいわ ねんど 令和8年度
しょうがいふくし とう 障害福祉サービス等に かか かくしゅけんしゅう かつよう 係る各種研修の活用	けんしゅう ししよくいん 研修への市職員の さんか にんずう 参加人数	3人以上	4人以上	5人以上
しょうがいしゃ じりつし えんしんさ 障害者自立支援審査 しはらいとう 支払等システムによる しんさ けっか きょうゆう 審査結果の共有	ぶんせきけっか きょうゆうたいせい 分析結果の共有体制 うむ の有無	あり 有	あり 有	あり 有
	じぎょうしょ や かんけいじちたい 事業所や関係自治体 とう きょうゆう じっし 等との共有の実施 かいすう 回数	2回	3回	4回



5 しょうがいふくし みこ りよう 障害福祉サービスの見込み量

① ほうもんけい 訪問系サービス

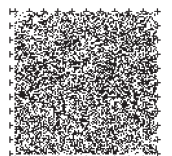
サービスの見込み量（1月あたり）

サービス名	れいわ ねんど 令和6年度		れいわ ねんど 令和7年度		れいわ ねんど 令和8年度	
	りようじかん 利用時間 (時間)	りようしゃすう 利用者数 (人)	りようじかん 利用時間 (時間)	りようしゃすう 利用者数 (人)	りようじかん 利用時間 (時間)	りようしゃすう 利用者数 (人)
きょたくかいご 居宅介護	2,797	151	2,986	161	3,188	172
じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護	346	2	346	2	346	2
どうこうえんご 同行援護	503	26	512	26	521	27
こうどうえんご 行動援護	162	10	178	11	194	12
じゅうどしょうがいしゃとう 重度障害者等 ほうかつしえん 包括支援	0	0	0	0	0	0

② にっちゅうかつどうけい 日中活動系サービス

サービスの見込み量（1月あたり）

サービス名	れいわ ねんど 令和6年度		れいわ ねんど 令和7年度		れいわ ねんど 令和8年度	
	りようりよう 利用量 (人日)	りようしゃすう 利用者数 (人)	りようりよう 利用量 (人日)	りようしゃすう 利用者数 (人)	りようりよう 利用量 (人日)	りようしゃすう 利用者数 (人)
せいかつかいご 生活介護	5,794	279	5,903	289	6,013	300
じりつくんれん きのうくんれん 自立訓練 (機能訓練)	22	1	22	1	22	1
じりつくんれん せいかつくんれん 自立訓練 (生活訓練)	72	7	72	7	72	7
うち、せいしんしょうがい うち、精神障害	72	7	72	7	72	7
しゅうろうせんたくしえん 就労選択支援	-	-	1	1	1	1
しゅうろうういこうしえん 就労移行支援	1,003	56	1,189	70	1,410	87
しゅうろうけいぞくしえん えーがた 就労継続支援 (A型)	2,699	132	2,699	132	2,699	132
しゅうろうけいぞくしえん びーがた 就労継続支援 (B型)	5,600	316	5,994	349	6,415	385
しゅうろうていちゃくしえん 就労定着支援	-	16	-	18	-	20
りょうようかいご 療養介護	-	13	-	13	-	13
たんきにゅうしょ ふくしがた 短期入所 (福祉型)	214	53	214	53	214	53
たんきにゅうしょ いりょうがた 短期入所 (医療型)	10	2	10	2	10	2



③ 居住系サービス

サービスの見込み量（1月あたり）

サービス名	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
自立生活援助	0	1	1
うち、精神障害	0	1	1
共同生活援助	191	206	223
うち、精神障害	72	78	84
施設入所支援	79	78	77

④ 相談支援

サービスの見込み量（1月あたり）

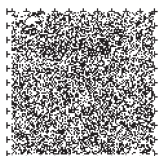
サービス名	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
計画相談支援	173	185	198
地域移行支援	1	1	1
うち、精神障害	1	1	1
地域定着支援	1	1	1
うち、精神障害	1	1	1

6 地域生活支援事業の見込み量

① 必須事業

事業の実施見込み・量（年間）

事業名	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
理解促進研修・啓発事業	有無	あり	あり	あり
自発的活動支援事業	有無	あり	あり	あり
相談支援事業				
障害者相談支援事業 (設置個所、実人数)	箇所	5	5	6
	人	1,543	1,618	1,696
基幹相談支援センター	有無	あり	あり	あり
基幹相談支援センター等 機能強化事業	有無	あり	あり	あり

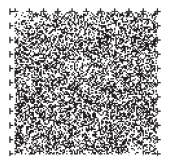


事業名	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
住宅入居等支援事業	有無	検討	検討	検討
成年後見制度利用支援事業 (利用件数)	件	8	8	8
成年後見制度法人後見支援事業	有無	あり有	あり有	あり有
意思疎通支援事業				
手話通訳者派遣事業 (利用件数)	件	224	224	224
要約筆記者派遣事業 (利用件数)	件	1	1	1
手話通訳者設置事業 (設置人数)	人	3	3	3
日常生活用具給付等事業 給付件数				
介護・訓練支援用具	件	6	6	6
自立生活支援用具	件	13	13	13
在宅療養等支援用具	件	10	10	10
情報・意思疎通支援用具	件	16	16	16
排泄管理支援用具	件	2,664	2,802	2,947
住宅改修	件	2	2	2
手話奉仕員養成研修事業 (修了人数)	人	25	28	31
移動支援事業	人	78	78	79
	時間	9,426	10,816	12,411
地域活動支援センター等機能強化事業	有無	あり有	あり有	あり有

② 任意事業

事業の実施見込み・量 (年間)

事業名	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
福祉ホームの運営	人	1	1	1
訪問入浴サービス	人	10	10	10
生活訓練等	人	6	6	6
日中一時支援	人	143	143	143
	人日	7,236	7,236	7,236
レクリエーション活動支援	件	3	3	3
芸術・文化活動振興	回	22	22	22



事業名	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
点字・声の広報等発行事業	回	12	12	12
奉仕員養成研修	講座	4	4	4

7 障害児通所支援、子ども・子育て支援事業の見込み量

① 障害児通所支援等

サービスの見込み量（1月あたり）

サービス名	令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	利用量 (人日)	利用者数 (人)	利用量 (人日)	利用者数 (人)	利用量 (人日)	利用者数 (人)
児童発達支援	1,502	141	1,504	144	1,507	147
放課後等デイサービス	5,432	406	6,012	465	6,655	532
保育所等訪問支援	12	7	12	7	12	7
居宅訪問型児童発達支援	4	1	4	1	4	1
障害児相談支援	-	83	-	93	-	103

② 子ども・子育て支援事業

サービスの見込み量（1月あたり）

サービス名	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
保育園	実利用者数 (人)	26	26	26
認定こども園	実利用者数 (人)	3	3	3
放課後児童 健全育成事業	実利用者数 (人)	6	6	6

第4期稲沢市障害者計画・第7期稲沢市障害福祉計画
・第3期稲沢市障害児福祉計画（概要版）

令和6年3月

発行：稲沢市 市民福祉部 福祉課

〒492-8269 愛知県稲沢市稲府町1番地

電話：0587-32-1281

FAX：0587-32-1219

